



India Weekly

2020年10月19日

eastspring
investments

(対象期間：2020/10/12～2020/10/16)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年10月16日)



【株式市場】

週初は、政府が景気支援策を発表したことが好感された一方、商業都市ムンバイで大規模な停電が発生したことを受けてインド株式市場は小幅な上昇となりました。13日は決算への期待感からIT株が買われて小幅ながら続伸、14日は銀行株がけん引して一段高となり、SENSEX指数などの主要株価指数は10日連続の上昇となりました。しかし、15日は利益確定売りが膨らんで反落しました。16日は買い戻す動きが出ましたが、週間では下落となりました。

2020/10/9	2020/10/16	変化率
40,509.49	39,982.98	-1.30%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年10月16日)



【債券市場】

前週金曜日にインド準備銀行（中央銀行、RBI）が発表した債券市場支援策が引き続き好感されて、週初のインド10年国債利回りは低下（価格は下落）しました。その日の取引時間終了後に発表された9月の消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回ったことから、13日に利回りは上昇しました。16日は予想外のタイミングでの今年度後半の国債発行予定額引き上げが嫌気されて10年国債利回りは上昇し、週間では小動きとなりました。

2020/10/9	2020/10/16	変化幅
5.937	5.935	-0.002

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年10月16日)



【為替市場】

週初に発表されたインドの9月のCPIが市場予想を上回り、8月の鉱工業生産が市場予想を下回ったことなどから、ルピーは対米ドルで下落しました。円が対米ドルで上昇したことから、対円でも下落しました。

2020/10/9	2020/10/16	変化率
1.448	1.436	-0.82%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルグループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

201019 (05)